

世界史 B 休校中学習課題 2 (教科書 201 頁～213 頁参照)

以下の【 】内に適当な語句を解答用紙に書き込み、解答用紙を提出してください。

大航海時代

○契機

- ・アジアへの関心の高まり ← 十字軍・『世界の記述』
- ・航海技術の発展：羅針盤
- ・香辛料：オスマン帝国の強大化

○ポルトガル (15 世紀初～)

- ・「航海王子」人名エンリケ 出資者となり探検奨励 → アフリカ西岸が明らかとなる (ヴェルデ岬)
- ・人名バルトロメウ=ディアス：【1】に到達 (1488)
- ・人名ヴァスコ=ダ=ガマ：【2】に到達し香辛料入手
→ 香辛料の直接取引で莫大な利益！

○スペイン (15 世紀末～)

- ・女王 人名イサベル が支援
- ・人名コロンブス：1492 【3】到達
- ・人名アメリゴ=ベスプッチの南米探検 → 「アメリカ」
- ・人名マゼラン 1519～22 【4】
※ブラジルはポルトガル人 人名カブラル が漂着し領有

○スペインの「新大陸」征服

- ・コンキスタドール： { 人名コルテス → 【5】征服
(コンキスタドレス) { 人名ピサロ → 【6】征服
→ 金・銀の略奪、労働力として酷使 (銀・サトウキビ)
→ 先住民の人口激減
→ 【7】の導入
※批判もあった (人名ラスカサスら) が・・・

○大航海時代のもたらしたもの

- ・【8】革命：貿易の中心が地中海から大西洋へ
 - ・【9】革命：封建領主の没落、資本家の台頭
- ⇒ 資本主義経済の発達

ルネサンス (Renaissance) ※資料集 188 頁～193 頁参照

○ルネサンス = 「【10】」・「【11】」 (古代ギリシア・ローマの)

- ・教会権威から脱却し理性を求める } = ヒューマニズム
- ・人間中心の現実的世界観 } (人文主義)
- ・【12】 (メディチ家の保護) が中心

宗教改革

○ドイツ：人名マルティン=ルター (福音信仰 (聖書主義) = ルター派)

- ・教皇【13 人名】：贖宥状の販売 ← 人名ルター：九十五か条の論題で批判
→ 教皇は 人名ルター を破門

・皇帝【14 人名】：ヴォルムス議会に人名ルターを招集し自説の撤回を要求

→ 人名ルターは拒否（ルター派諸侯の保護）

→ 聖書の【15】語訳を完成

・ドイツ農民戦争（人名ルターは支持）→ 人名トマス＝ミュンツァーにより急進化（人名ルターは批判）

・オスマン帝国の圧力など国外に問題山積 → 1555 【16】の和議

諸侯・都市に宗派決定権を認める

○スイス：【17 人名】（予定説 = カルヴァン派）

・オランダ（【18】）・イングランド（【19】）

フランス（【20】）・スコットランド（プレスビテリアン）

へ拡大

※（ ）は現地での呼び名

○イギリス：【21】の成立

・【22 人名】：離婚問題のためカトリックから離脱

→ 首長法制定（1534）

・人名エリザベス1世：統一法により協議確立

○対抗宗教改革

・カトリックの立て直し（1545～ トリエント公会議）

・【23】の活動（人名イグナティウス＝ロヨラ・人名フランシスコ＝ザビエル）

→ 〔新教の拡大を阻止

海外布教

※「魔女狩り」などの弊害も

世界史 B 休校中学習課題2 解答用紙 ※自宅で印刷できない場合は手作りも可

1	9	17
2	10	18
3	11	19
4	12	20
5	13	21
6	14	22
7	15	23
8	16	

3年A組 番 氏名：